

件 名

**図書館における図書の選定について**

内 容 説 明

図書館資料の収集は、「図書館の自由に関する宣言」の趣旨を尊重し、充実した蔵書を構築することを目的に次のとおり行っておりますので、報告します。

**【資料選択の方法】**

## 1 図書館資料の選定に当たっての調査等

図書館資料の選定にあたって必要となる参考資料（毎週発行される新刊情報誌、新刊選定リスト（日本図書館協会）、取次より取寄せた現物資料、新聞・雑誌の各種書評等）の収集及び調査並びに利用者から寄せられたリクエストの確認を行う。

## 2 職員による選書会議による選択

週に1回、資料・サービス担当全員参加による選書会議により購入可否を決定。

選書に当たっては、①利用者から知りたいという意向があること、②調べものや調査用として資料価値が高いこと、③類書等が少なく珍しい資料であること、④利用者に喜ばれる資料であること、⑤装丁がしっかりしており美しい資料であること、⑥シリーズ物など継続性のある資料等、1冊々にさまざまな購入に至る理由がある。選書会議では、図書館の蔵書構成を常に念頭に置きながら購入可否を決定することが前提であり、このため図書館員は常に自分の担当する書架を巡り、蔵書内容を把握している。

## 3 開架資料又は閉架資料の取扱いの決定

添付資料

添付資料名

有 ・  無